

NSAIDs^の

選び方・使い方ハンドブック

Nonsteroidal Anti-Inflammatory Drugs

序

佐野 統

第1部 総論：NSAIDsの基礎知識

- | | | |
|--------------------------------|-----------|----|
| 1. 歴史 | 佐野 統 | 12 |
| 2. 作用機序 | 森田育男 | 23 |
| 3. 各薬剤の分類と特性（アセトアミノフェン含む） | 楠 夏子，川合眞一 | 26 |
| 4. NSAIDs使用の際の心得 | 高崎芳成 | 32 |
| 5. 副作用—いかに対応すべきか（消化管，心血管系，腎など） | 折口智樹，江口勝美 | 39 |
| 6. 薬物相互作用 | 望月眞弓 | 50 |
| 7. 使用の際の注意点 | 田中良哉 | 58 |

第2部 各疾患別NSAIDsの使い方

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 第1章 膠原病 | 64 |
| 総論 | 三森経世 64 |
| 各論 | 66 |
| 1. 関節リウマチにおけるNSAIDsの使い方 | |
| | 野々村美紀，宮坂信之 66 |
| 2. 若年性特発性関節炎 | 武井修治 74 |

3. 全身性エリテマトーデス	天野宏一, 竹内 勤	82
4. 全身性硬化症	藤田義正, 梅原久範	86
5. 多発性筋炎・皮膚筋炎	平形道人	91
6. 血管炎症候群	加藤賢一, 平野大介, 登坂信子, 吉田俊治	100
7. Behçet病	菊地弘敏, 廣畑俊成	105
8. Sjögren症候群	近藤裕也, 住田孝之	112
9. 抗リン脂質抗体症候群	加藤 将, 渥美達也, 小池隆夫	120
10. リウマチ性多発筋痛症	佐野 統	127
11. 強直性脊椎炎	小林茂人	137
12. 線維筋痛症	岡 寛, 西岡久寿樹	145

第2章 整形外科領域 151

総論	石黒直樹	151
----	------	-----

各論		154
----	--	-----

1. 変形性関節症	山田治基	154
2. 腰痛症	坂浦博伸, 吉川秀樹	163
3. 五十肩	立石博臣	171
4. 骨粗鬆症	宗圓 聰	178
5. 外 傷	勝呂 徹	184

第3章 炎症, 疼痛性疾患 192

1. 痛 風	浦野和子, 山中 寿	192
2. 頭 痛	加藤裕司, 荒木信夫	199
3. 歯 痛	長谷川誠実, 浦出雅裕	208
4. がん性疼痛	片桐浩久	217
5. ヘルペス	長井 篤	229
6. 術後疼痛	細川康二, 細川豊史	237
7. 発 熱	片岡 哲	244

第4章 その他の領域 253

1. 皮膚疾患	古川福実	253
2. 循環器疾患	新保昌久, 島田和幸	263
3. 末梢動脈疾患における抗血小板療法	海北幸一	270

第3部 薬剤編

1. アスピリン	大島忠之, 三輪洋人	278
2. COX-2非選択的NSAIDs	齋藤輝信	283
3. COX-2選択性の高いNSAIDs		
a) セレコキシブ	池ノ谷紘平, 蓑田 清次	291
b) エトドラク	辻井正彦	296
c) メロキシカム	三宅一昌, 坂本長逸	301
4. アセトアミノフェン	川合眞一	306

索引

医薬品索引	312
事項索引	315